

(案)

令和 4 年 2 月 4 日

島田市長 染谷 絹代 様

島田市総合計画審議会
会長 池上 重弘

第 2 次島田市総合計画後期基本計画の策定について（答申）

令和 2 年 6 月 29 日付け島市戦第 44 号で諮問がありました第 2 次島田市総合計画基本構想に基づく後期基本計画の策定について、当審議会において 8 回にわたり慎重に審議を重ねた結果、当計画案は、目指す将来像の実現に向けて市が取り組む方向性を示すものとして適切なものであると認めますので、下記事項に十分留意されるよう意見を付して答申します。

なお、審議を通して多くの委員から有益な意見や提案などがありましたので、今後、市政運営に十分配慮されるよう希望します。

記

- 1 計画の策定に参加した人々をはじめ、多くの市民との対話を大切にしながら、市民・事業者・行政が一体となって「笑顔あふれる 安心のまち 島田」の実現を図られたい。
- 2 島田市が持つ様々な資源を最大限に活かし、島田市全体が一体的に発展するよう社会経済情勢の変化や市民ニーズに応じた効果的な施策の展開を図られたい。
- 3 市民一人ひとりの多様性が尊重され、互いに認め合い、誰もがいきいきと暮らせるまちの実現に向けて、市民の理解を更に深める取り組みを推進されたい。

【添付資料】

- ・別紙 1 島田市総合計画審議会審議経過
- ・別紙 2 審議会委員から出された主な意見や提案の内容

以上

(別紙1)

●島田市総合計画審議会審議経過

事項	開催日	開催内容
第1回 総合計画審議会	令和2年6月29日	市長諮問、島田市総合計画審議会の役割の説明、島田市を取巻く状況と今後の方向性の説明、市長との意見交換
第2回 総合計画審議会	令和2年8月31日	策定方針の審議、数値から見る島田市の現状と課題についての説明、「島田市への転入者を増やし、島田市に根付いてもらうためにはどうすればよいか」をテーマとしたグループワークの実施
第3回 総合計画審議会	令和2年12月	第2回審議会グループワーク結果の報告、令和2年度市民意識調査結果の報告、前期基本計画に掲げるめざそう値の令和元年度実績値と評価についての報告 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、書面審議とした。
第4回 総合計画審議会	令和3年2月19日	策定方針確定の報告、基本構想及び後期基本計画体系の審議
第5回 総合計画審議会	令和3年6月4日	後期基本計画体系及び市民意見聴取の報告、後期基本計画の施策と内容（政策分野1から5まで）及び後期基本計画で示す重点事項の審議
第6回 総合計画審議会	令和3年10月19日	後期基本計画の構成、後期基本計画で示す重点事項、後期基本計画の施策と内容（政策分野6、7）、後期基本計画における「めざそう値」及び地域別まちづくりの方向性の審議
第7回 総合計画審議会	令和3年11月11日	後期基本計画素案の審議
第8回 総合計画審議会	令和4年1月24日	パブリック・コメント実施結果及び島田市議会からの意見・提案事項等への対応について報告、答申案の審議

(別紙2)

●審議会委員から出された主な意見や提案の内容

- ・デジタルトランスフォーメーションの推進に当たっては、行政手続等のオンライン化等にとどまらず、デジタルの力で市民生活の質を向上させるような取り組みを進めていただきたい。また、デジタルに係る世代や地域間格差の解消にも取り組んでいただきたい。
- ・市民一人ひとりが互いを認め、多様性を受け入れ尊重し、いきいきと暮らせる社会の実現に向け、意識啓発をはじめ、各施策を着実に実施していただきたい。
- ・豊かな自然や茶畑などの美しい景観、空港や高速道路をはじめとした充実した交通インフラなど、島田の持つ魅力や強みを活かす施策を実施していただきたい。
- ・生活の基盤となる働く場所の確保のため、市内企業の支援や企業誘致に積極的に取り組んでいただきたい。さらに、市内企業の魅力を積極的に発信することで、若い世代と島田市の企業をつなげていただきたい。
- ・縮充の考えによるまちづくりを進める上では、市民の主体的な活動と、市民との対話を大切にしていきたい。
- ・コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりの推進に当たっては、中山間地域におけるまちづくりとのバランスにも十分に配慮し、市全体が一体的に発展するような施策の展開に努めていただきたい。
- ・ゼロカーボンシティの実現に向けて、ごみの排出抑制やリサイクル等に対する市民の意識の向上を図り、環境問題に対するより良い行動を促す施策を実施していただきたい。